

平成 24 年度 地産地消推進状況報告

平成 22 年 3 月に邑南町における地産地消推進の基本的なルールを定めた「邑南町地産地消推進条例」を施行してから、3 年が経過した。本報告は、邑南町地産地消推進条例第 8 条第 2 項の規定に基づいて、地産地消推進状況の平成 24 年度実績についてまとめたものである。

I 取り組みの成果

1. 重点推進項目

(1) 学校給食

①平成 24 年度実態調査

学校給食における町内産品の使用実態について、納入伝票のデータを基に実施

@金額ベース

単位：千円

品 目	H 2 4			H 2 3		
	仕入金額	うち町内産	町内産使用率	仕入金額	うち町内産	町内産使用率
米	4,217	4,213	99.9 %	3,725	3,725	100.0 %
野菜・果樹	7,270	3,127	43.0 %	6,736	2,706	40.2 %
牛 肉	1,609	1,609	100.0 %	1,870	1,870	100.0 %
豚 肉	1,015	1,015	100.0 %	815	0	0.0 %
鶏 肉	1,617	—	0.0 %	1,819	0	0.0 %
たまご	308	308	100.0 %	277	277	100.0 %
小 計	16,036	10,272	64.1 %	15,242	8,578	56.3 %
牛乳・乳製品	8,278	—	0.0 %	8,149	0	0.0 %
冷凍・加工品	24,463	160	0.7 %	24,403	171	0.7 %
合 計	48,777	10,432	21.4 %	47,794	8,749	18.3 %

※表中の記号… 0：単位未満、—：該当なし

平成 24 年度 地産地消推進状況報告

㊦ 重量ベース

単位：kg

品 目	H 2 4			H 2 3		
	仕入重量	うち町内産	町内産使用率	仕入重量	うち町内産	町内産使用率
米	11, 875	11, 873	100. 0 %	11, 764	11, 764	100. 0 %
野菜・果樹	24, 074	11, 964	49. 7 %	23, 541	12, 530	53. 2 %
牛 肉	561	561	100. 0 %	652	652	100. 0 %
豚 肉	855	855	100. 0 %	725	－	0. 0 %
鶏 肉	1, 176	－	0. 0 %	1, 268	－	0. 0 %
たまご	956	956	100. 0 %	856	856	100. 0 %
合 計	39, 497	26, 209	66. 4 %	38, 806	25, 802	66. 5 %

※表中の記号… 0：単位未満、－：該当なし

㊧ 野菜・果物の納入割合

		H 2 4			H 2 3		
		農家・組合	産直市	商 店	農家・組合	産直市	商 店
金額(千円)		2, 579	937	3, 754	2, 265	903	3, 568
	割合	35. 5 %	12. 9 %	51. 6 %	33. 6 %	13. 4 %	53. 0 %
重量(kg)		8, 125	4, 411	11, 538	8, 596	4, 695	10, 250
	割合	33. 8 %	18. 3 %	47. 9 %	36. 5 %	19. 9 %	43. 5 %

※表中の記号… 0：単位未満、－：該当なし

② 学校給食の現状分析

- ・生鮮野菜等の地産地消の推進は、多面的観点から愛着心、安心感が深まるとともに、給食ファン農家が増加傾向にある。
- ・町内 2 施設の仕入れ産物の調整及び町内産率の平準化等を図るため、学校給食メニューの統一化も視野に入れた検討が必要と考える。
- ・真空包装機を活用した旬の食材の年間凍菜処理が可能となり、生鮮野菜等の納入率の向上が期待できる。

平成 24 年度 地産地消推進状況報告

(2) 木材利用

① 公共建築物での町産材利用

新築の公共建築物 7 施設のうち 5 施設において構造材等の一定割合について、県産材・町産材使用を指定し、施設の建設を実施した。

《平成 24 年度新築の公共施設の木材利用状況》

施設名	延床面積 (㎡)	木材使用量 (m ³)			備 考
		全 体	うち県産材	うち町産材	
森実 1 号棟	142.28	35.70	34.20	29.61	構造材は町産材 80%以上を指定
森実 2 号棟	142.28	35.70	34.20	29.61	構造材は町産材 80%以上を指定
市木団地 1 号棟	143.20	34.40	34.40	34.40	構造材は町産材 80%以上を指定
市木団地 2 号棟	143.20	34.40	34.40	34.40	構造材は町産材 80%以上を指定
口羽保育所	441.20	94.08	74.40	65.85	構造材・造作材は県産材を 70%以上指定 そのうち町産材 50%以上を指定

② バイオマス活用に向けた木材利用

平成 24 年度も木材のバイオマス活用に向けた取り組みとして、林地残材搬出支援実験事業を引き続き実施し、新たに 9 名 + 1 団体が登録され 129 t を搬出。

(3) 堆肥活用

① 循環型農業の確立を図るため町内産堆肥利用

平成 24 年度も循環型農業支援事業に向けた取り組みとして、町内産堆肥の購入費用の一部を助成し、有機農業を推進し、3,791 t、3,745 千円を助成。また、飼料用稲作付圃場への堆肥散布により、地域で産出される牛糞堆肥を地域内の圃場へ還元した。飼料用稲作付面積は 57 ha、1,141 t の堆肥を散布した。

平成 24 年度 地産地消推進状況報告

Ⅱ 活動状況

1. 地産地消推進本部

(1) 地産地消推進本部(庁議)

開催日	内 容
10 月 9 日	・地産地消推進に関する状況の取りまとめ及び公表について確認 平成 23 年度の状況の確認

2. 地産地消推進協議会

(1) 専門部会

① 学校給食部会

開催日	会議名等	内 容	関係者
5 月 18 日	第 1 回食育推進委員会	活動報告、活動計画、邑南町食育推進計画の見直しの検討について（委員として参加）	学校給食会 学校、保育所地域委員 他
6 月 14 日	第 1 回部会	学校給食等連絡会議 ・食材の長期保管の仕組みについて ・地産食材活用（冷凍加工）事業の計画 ・地産食材活用の給食メニューの統一に向けて	学校教育課 学校給食会 栄養教諭
6 月 25 日	第 2 回部会	学校給食等連絡会議 ・地産食材活用の長期保管、普及について ・地産食材活用（冷凍加工）事業の計画 ・真空包装機導入の検討	学校教育課 学校給食会 栄養教諭
7 月 23 日 ～ 24 日	第 3 回部会	地産食材活用（冷凍加工）事業の実施	学校給食会 栄養教諭
7 月 23 日 ～ 25 日	第 4 回部会	地産食材活用（冷凍加工）事業の実施	学校給食会 栄養教諭

平成 24 年度 地産地消推進状況報告

② 木材利用部会

開催日	会議名等	内 容
6 月 23 日	しまね木造塾	・小さな家と庭 永田昌民【建築家・N設計室】 ・『なぜ、今木の建築なのか～木材利用推進の流れの中で～』 有馬孝禮【研究者・東京大学名誉教授】
7 月 10 日	木材利用セミナー	・『木造都市宣言』～都市に森をつくる～ 株式会社シェルター 代表取締役 木村一義 ・『地域産木材の活用方法』 株式会社シェルター 取締役営業開発部長 安達広幸
8 月 30 日	第 1 回部会	・木材利用基本方針・木材利用行動計画の策定について ・地域プロジェクトについて ・木材の利活用に向けた取り組みについて
9 月 15 日	しまね木造塾	・『今さら人には聞けない木のはなし』 森林総合研究所研究コーディネータ 林 知行 ・『木造であることの意味』 建築家・東京大学名誉教授 内藤 廣
9 月 23 日	林業安全技術 研修会	・チェーンソー点検・整備、目立て研修 林地残材搬出等を行う際、安全に取り組んでいただけるよう、チェーンソー技術についての、初心者向けの研修会を実施。
11 月 24 日	しまね木造塾	・『宮大工による家づくり』 森下コンストラクター代表取締役 森下 孝明
1 月 19 日 ～ 1 月 20 日	島根 ふるさとフェア	・島根ふるさとフェア 2013 に出展 神々の国しまねの木のコーナーで島根県産木材、邑南町産木材、間伐材を使った商品等の販売及びアンケートを行う。
2 月 4 日	第 2 回部会	・島根ふるさとフェア 2013 の活動報告 ・建築用材等への利用促進について ・林地残材の利用促進について ・邑南の木の家づくり支援事業補助金交付要綱見直し
2 月 28 日	視察【庄原市】	・木造公共建築時における分離発注方式について ・ペレット製造工場
3 月 14 日	第 3 回部会	・建築用材等への利用促進について ・林地残材の利用促進について ・邑南の木の家づくり支援事業補助金交付要綱について ・平成 25 年度事業計画について

平成 24 年度 地産地消推進状況報告

③ 堆肥活用部会

開催日	会議名等	内 容
6 月 8 日	視察【西脇市】	・西脇市土づくりセンター（堆肥化处理施設） 西脇市の旧黒田庄地域において、黒田庄和牛の生産地という地域特性を活かし、耕畜連携による土づくりを基礎とする環境保全型農業を展開
9 月 5 日	堆肥処理施設	・茅場堆肥処理施設 経過 修繕計画 ・周辺の環境整備
9 月 12 日	施設修繕計画	・茅場堆肥処理施設 修繕計画（提案型による工事発注） 手順確認
12 月 17 日	施設見学	・茅場堆肥処理施設見学